

別記第3（第14条関係）

講習の実施基準

1 患者等搬送乗務員「基礎講習」

課目	細目	講習内容	時間	
総論	患者等搬送事業実施基準	○指導の目的 ○患者等搬送乗務員 ○搬送業務の基本原則 ○救急自動車の要請 ○応急手当の実施	1	
	患者等搬送業務	○乗務員の要件 ○乗務体制 ○積載資器材 ○消毒 ○特異事案の報告		
	認定制度	○認定マークの有効期間及び更新 ○再交付 ○取消し ○返納		
	患者等搬送用自動車の要件と表示	○患者等搬送用自動車の要件 ○患者等搬送用自動車認定マーク等の表示方法		
観察要領及び応急処置	観察要領	○観察の必要性 ○生命に直接関係する症状に対するの優先順位（意識、呼吸、循環のサインの確認）	13	
	心肺蘇生法	気道確保要領		○気道確保の対象者 ○頭部後屈あご先挙上法 ○下顎挙上法 ○回復体位
		人工呼吸法		○人工呼吸の対象者 ○呼気吹き込み人工呼吸法 ○一方向弁付呼気吹き込み用具等の活用 ○感染防止の方法
		心肺蘇生法		○心肺蘇生の対象者 ○胸骨圧迫要領 ○心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児）
		異物除去要領		○異物除去の対象者 ○口腔内確認要領、指交差法等による指拭法 ○背部叩打法 ○ハイムリック法 ○側胸下部圧迫法
	AEDの使用法	AEDの使用法		○電源の入れ方 ○パッドの装着方法
		講師による使用法の提示		○胸部が濡れている場合 ○ペースメーカー埋め込み、貼付薬等への対処法 ○解析、通電時の安全確認
		AEDの実技要領		○AEDを含む心肺蘇生法
	効果確認	○AEDを含む心肺蘇生法を一人でできる。		
	止血法	直接圧迫止血法		○圧迫位置 ○圧迫要領 ○感染防止の方法
		止血帯法		○位置 ○巻き方 ○止血効果 ○時間記録
	外傷の手当要領	包帯法		○受傷部位の包帯
		副子固定法		○健側固定 ○提肘固定三角巾 ○雑誌、ダンボール等を活用した固定
熱傷の手当		○冷却 ○滅菌処理		

体位管理要領	衣類の緊縛解除	○衣類の緊縛解除	2
	保温法	○毛布による保温 ○保温実施上の留意事項	
	体位管理	○体位の種類等 ○体位選定上の判断要素 ○各種体位のとらせ方	
搬送法	徒手搬送要領	○支持搬送 ○抱き上げ搬送 ○組手搬送 ○両手搬送	2
	搬送用資器材への乗せ降ろし要領	○抱き上げ要領 ○乗せ降ろし実施上の留意事項	
	ストレッチャー等による搬送要領	○メーンストレッチャーによる搬送要領 ○患者等搬送用自動車による搬送要領	
車両資器材の消毒及び感染防止要領	感染防止要領	○感染症の種類 ○感染防止用資器材	2
	消毒要領	○感染症類別の消毒要領等	
	消毒用資器材	○消毒剤の種類 ○作成方法	
消防機関との連携	救急活動システム	○119番通報と受付・指令システム ○医療機関情報の確認要領	2
修了考査			2
合計時間			24

備考	<p>1 講師及び教材は、実施者が定める。</p> <p>2 観察要領及び応急処置、体位管理要領、搬送法は、実技を主体とする。</p> <p>3 患者等搬送乗務員基礎講習には、自動体外式除細動器業務従事者として必要な講習を含む。</p> <p>4 課目の1時間は、45分とする。</p>
----	---

2 患者等搬送乗務員「基礎講習」（車椅子専用）

課 目	細 目	講 習 内 容	時 間	
総 論	患者等搬送事業実施基準	○指導の目的 ○患者等搬送乗務員 ○搬送業務の基本原則 ○救急自動車の要請 ○応急手当の実施	1	
	患者等搬送業務	○乗務員の要件 ○乗務体制 ○積載資器材 ○消毒 ○特異事案の報告		
	認定制度	○認定マークの有効期間及び更新 ○再交付 ○取り消し ○返納		
	患者等搬送用自動車の要件と表示	○患者等搬送用自動車の要件 ○患者等搬送用自動車認定マーク等の表示方法		
観 察 要 領 及 び 応 急 処 置	観 察 要 領	○観察の必要性 ○生命に直接関係する症状に対するの優先順位（意識、呼吸、循環のサインの確認）	9	
	心 肺 蘇 生 法	気道確保要領		○気道確保の対象者 ○頭部後屈あご先挙上法 ○下顎挙上法 ○回復体位
		人工呼吸法		○人工呼吸の対象者 ○呼吸吹き込み人工呼吸法 ○一方向弁付呼吸吹き込み用具等の活用 ○感染防止の方法
		心肺蘇生法		○心肺蘇生の対象者 ○胸骨圧迫の要領 ○心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児）
		異物除去要領		○異物除去の対象者 ○口腔内確認要領、指交差法等による指拭法 ○背部叩打法 ○ハイムリック法 ○側胸下部圧迫法
	A E D の 使 用 法	A E D の 使 用 方 法		○電源の入れ方 ○パッドの装着方法
		講 師 に よ る 使 用 法 の 提 示		○胸部が濡れている場合 ○ペースメーカー埋め込み、貼付薬等への対処法 ○解析、通電時の安全確認
		A E D の 実 技 要 領		○A E D を含む心肺蘇生法
	効 果 確 認	○A E D を含む心肺蘇生法を一人でできる。		
	止 血 法	直接圧迫止血法		○圧迫位置 ○圧迫要領 ○感染防止の方法
		止 血 帯 法		○位置 ○巻き方 ○止血効果 ○時間記録
	外 傷 の 手 当 要 領	包 帯 法		○受傷部位の包帯
		副 子 固 定 法		○健側固定 ○提肘固定三角巾 ○雑誌、ダンボール等を活用した固定
熱 傷 の 手 当		○冷却 ○滅菌処理		
体 位 管 理	衣類の緊縛解除	○衣類の緊縛解除	1	

要 領	保 温 法	○毛布による保温 ○保温実施上の留意事項	
	体 位 管 理	○体位の種類等 ○体位選定上の判断要素 ○各種体位のとらせ方	
搬 送 法	徒手搬送要領	○支持搬送 ○抱き上げ搬送 ○組手搬送 ○両手搬送	1
	搬送用資器材への乗せ降ろし要領	○抱き上げ要領 ○乗せ降ろし実施上の留意事項	
	ストレッチャー等による搬送要領	○メーンストレッチャーによる搬送要領 ○患者等搬送用自動車による搬送要領	
車両資器材の消毒及び感染防止要領	感染防止要領	○感染症の種類 ○感染防止用資器材	1
	消 毒 要 領	○感染症類別の消毒要領等	
	消毒用資器材	○消毒剤の種類 ○作成方法	
消防機関との連携	救 急 活 動 シ ス テ ム	○119番通報と受付・指令システム ○医療機関情報の確認要領	2
修 了 考 査			1
合 計 時 間			16

備 考	<p>1 講師及び教材は、実施者が定める。</p> <p>2 観察要領及び応急処置、体位管理要領、搬送法は、実技を主体とする。</p> <p>3 患者等搬送乗務員基礎講習には、自動体外式除細動器業務従事者として必要な講習を含む。</p> <p>4 課目の1時間は、45分とする。</p>
-----	---

3 患者等搬送乗務員「再講習」

課目	細目	講習内容	時間		
観察要領及び応急処置	観察要領	救命観察の手順 ○観察の必要性 ○生命に直接関係する症状に対する優先順位（意識、呼吸、循環のサインの確認）	2		
	心肺蘇生法	気道確保要領		○気道確保の対象者 ○頭部後屈あご先挙上法 ○下顎挙上法 ○回復体位	
		人工呼吸法		○人口呼吸の対象者 ○呼気吹き込み人口呼吸法 ○一方向弁付呼気吹き込み用具等の活用 ○感染防止の方法	
		心肺蘇生法		○心肺蘇生の対象者 ○胸骨圧迫の要領 ○心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児）	
		異物除去要領		○異物除去の対象者 ○口腔内確認要領、指交差法等による指拭法 ○背部叩打法 ○ハイムリック法 ○側胸下部圧迫法	
	AEDの使用法	AEDの使用法		○電源の入れ方 ○パッドの装着方法	
		講師による使用法の呈示		○胸部が濡れている場合 ○ペースメーカー埋め込み、貼付薬等への対処法 ○解析、通電時の安全確認	
		AEDの実技要領		○AEDを含む心肺蘇生法	
	体位管理要領	衣類の緊縛解除		○衣類の緊縛解除	1
		保温法		○毛布による保温 ○保温実施上の留意事項	
体位管理		○体位の種類等 ○体位選定上の判断要素 ○各種体位のとらせ方			
合計			3		

備考	<p>1 講師及び教材は、実施者が定める。</p> <p>2 患者等搬送乗務員再講習には、自動体外式除細動器業務従事者として必要な講習を含む。</p> <p>3 課目の1時間は、45分とする。</p>
----	--